

主催 愛媛大学防災情報研究センター、工学部附属社会基盤iセンシングセンター
協力 愛媛社会基盤メンテナンス推進協議会
後援 土木学会四国支部、建設コンサルタンツ協会四国支部、愛媛県建設業協会
愛媛県土木施工管理技士会

i-Constructionシンポジウム

ICTを建設現場に導入することによって建設生産システムの生産性向上を図り、また魅力ある建設現場を目指す取組「i-Construction(アイ・コンストラクション)」が全国的に進められつつあります。東京大学の永谷圭司先生をお招きして、実フィールドで役に立つロボット技術に関するご講演をいただくとともに、国土交通省や愛媛県の動向を紹介するシンポジウムを開催いたします。

あわせて、インフラ維持管理、まちづくり、地域防災等に関する社会的要請に応え、地域イノベーションの創生をサポートするために昨年12月工学部に設置した「附属社会基盤iセンシングセンター」のキックオフシンポジウムとして、センターの活動を紹介します。

日時: 令和2年1月17日(金) 14:00~17:15

場所: 愛媛大学南加記念ホール 松山市文京町3番

プログラム

- 14:00-14:05 開会挨拶 愛媛大学防災情報研究センター センター長 森脇 亮
14:05-15:00 特別講演「i-Construction時代の建設機械自動化の現状と将来展望」
東京大学i-Constructionシステム学寄付講座 特任教授 永谷圭司 氏
15:00-15:30 話題提供「四国におけるi-Constructionの取り組み」
国土交通省四国地方整備局 企画部 工事品質調整官 市原道弘 氏
15:30-15:45 休憩
15:45-16:00 事例紹介「3次元情報を活用したi-Constructionモデル事業」
国土交通省四国地方整備局 松山河川国道事務所 事業対策官 曾我部 豊 氏
16:00-16:30 社会基盤iセンシングセンターのキックオフ
「センターの活動紹介」
愛媛大学工学部社会基盤iセンシングセンター センター長 中畑和之
16:30-17:15 パネルディスカッション
コーディネータ 愛媛大学防災情報研究センター センター長 森脇 亮
パネリスト
永谷圭司 氏(東京大学)、市原道弘 氏、宮武 敏男 氏(四国地方整備局)
平野明德 氏(愛媛県土木部)、中畑和之(愛媛大学)
今井美文 氏(四国社会基盤メンテナンスエキスパート・株式会社今井組)
17:15 閉会挨拶 愛媛大学工学部社会基盤iセンシングセンター センター長 中畑和之
17:45- 情報交換会 メイプル(愛媛大学 校友会館1階) / 会費 3,000円

<問い合わせ・お申込先>

愛媛大学 防災情報研究センター(向井)

Mail:kensien@stu.ehime-u.ac.jp / TEL・FAX:089-927-9021

※「i-Constructionシンポジウム申込」と明記の上、氏名(ふりがな)、所属、連絡先(TEL、e-mail)、CPD(要・不要)、情報交換会(参加・不参加)を添えて、メール又はFAXでお申し込みください。なお、情報交換会に参加される方は、当日受付にて参加費をお支払いください。参加確認等の連絡はいたしません。当日会場の受付にお越しください。定員に達した場合は、参加のお断りをさせていただきますので、ご了承ください。

※本講演会は、土木施工管理技士会の継続学習制度 CPDS 及び建設コンサルタンツ協会のCPDの単位申請を行っています。
・CPDSについてはカードリーダーでの履修申請を行いますので、必ず技士会のCPDS 技術者証(磁気帯カード)をご持参ください。愛媛大学より代行申請いたします。
・CPDについては受講証明書・参加証明書を後日配布いたしますので、ご希望の方は申込時にあわせてお知らせください。

締切:

1月10日(金)